筅

美術館 だより Vol.198

植田正治写真美術館開館30周年記念企画展

# 植田正治 夢見るカメラ

2025年9月13日(土) - 12月10日(水)

植田正治がはじめてカメラを買ってもらったのは1928(昭和3)年、15歳の時です。シャッターを押せば、目の前の光景を瞬時にフィルムに焼き付けられる、魔法のような小箱に植田は感動と喜びを感じ、それから70年以上もの間、魅了され続けたのです。植田にとっては、憧れと幸せをもたらしてくれる「夢見るカメラ」だったのでしょう。

1930年、植田は美術学校への進学をあきらめるかわりに念願のカメラ、テッサーF4.5 付ピコレット(ベスト判)を親に買ってもらい、ますます写真に熱中していきます。19歳の時に、営業写真館を開業後は好きなカメラを買えるようになり、様々なカメラを手にしながら写真を楽しみました。戦後は日本のカメラ産業の発展で次々と発売される国産新機種を試し、晩年には携帯性や高性能なカメラの登場に胸躍らせ、その利便性や特性をいち早く体験するなど、植田の旺盛な好奇心はカメラそのものにも向けられました。植田がカメラについて語るとき、カメラと自分との関わり、写真に対する姿勢など、実践的な体験を通して語ることも少なくありません。新しいカメラやレンズへのこだわりは、それらが単なる道具ではなく、撮影の楽しさを植田にもたらしてくれる良きパートナーだった証なのでしょう。

今回の展示では、植田が愛用したカメラそのものや実際に使用したものと同機種のカメラ、そしてそのカメラによって撮影された作品の数々を展示しながら、植田が見た「夢」、いわば「写真表現の無限の可能性」を浮き彫りにします。



お待ちして

います

#### 関連イベント 講演会「植田正治とカメラ」

○会期:11月3日(月・祝) 13:30~ ○講師:井口芳夫氏(日本カメラ博物館) ○会場:美術館ラウンジ

○定員:50名・参加費:無料(要入館料) ○申込:9月17日(水)から受付開始。(先着順)

電話、メールにて、氏名(ふりがな)、連絡先電話番号をお伝えください。 tel: 0859-39-8000 E-mail: bijyutsukan@houki-town.jp

## 1階D展示室 写真展のお知らせ

入館料:無料 ただし 2・3階展示室の観覧は有料

★サークルスウィング写真展 ——9月17日(水)~9月23日(火)

★第22回美術館友の会写真展 —— 9月25日(木)~10月6日(月)

★ペンタックスリコーファミリークラブ山陰支部写真展

10月8日(水)~10月20日(月)

★第34回鳥取県高文連写真部写真展

10月22日(水)~10月27日(月)

★サークルU写真展 ------ 10月29日(水)~11月3日(月・祝)

★第26回植田正治写真美術館フォトコンテスト入賞・入選作品展示

★**第32回伯耆町写真展** ———— 11月5日(水)~12月10日(z

### 第32回 伯耆町写真展作品募集

対象者 伯耆町在住者、町内勤務者

テーマ 自由

作品サイズ モノクロ、カラーともにA4サイズ

申込期限 10月16日(木)必着

展示期間 11月5日(水)から12月10日(水)

入 賞 最優秀賞(1名)、優秀賞(2名)

詳しくは全戸配布のチラシをご覧いただくか 美術館へお問い合わせください

問い合わせ先

#### 伯耆町立植田正治写真美術館 TEL:0859-39-8000

メール: bijyutsukan@houki-town.jp
ホームページ: https://www.houki-town.jp/ueda/

■開館時間/10:00~17:00 (最終入館は16:30)

■休館日/火曜日(祝日の場合は翌日)

#### 町民の方は入館無料です。

(ご来館の際は免許証など住所のわかるものを提示してください)

無料招待券

# <sup>植田正治</sup> 夢見るカメラ

2025年9月13日(土) -12月10日(水)

※本券1枚ご持参で5名まで無料でご覧いただけます。 休館日:毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

伯耆町立植田正治写真美術館 伯耆町須村353-3 TEL:0859-39-8000